

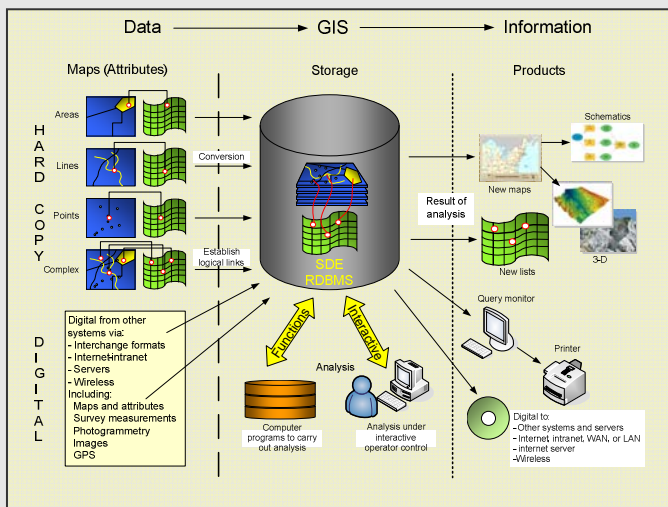
GIS(地理情報システム)

GIS を用いた空間解析

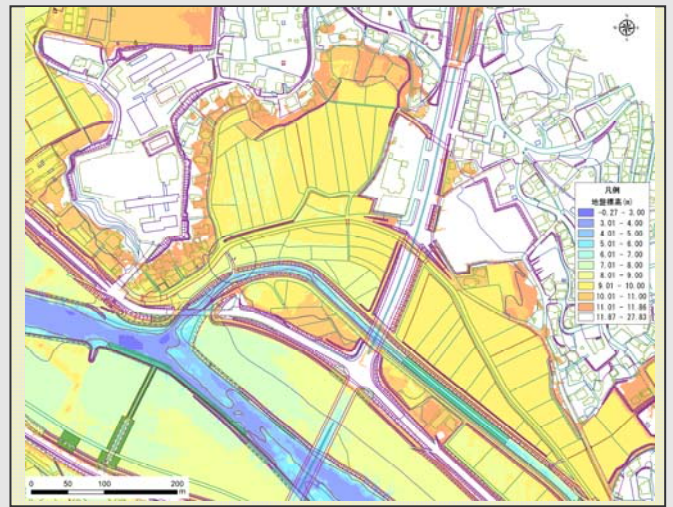
技術概要

GIS(地理情報システム)は、従来の紙地図の図形データをデジタルデータとして取得し、その図形に関連する属性や統計データ等をデータベース化して図形データとリンクさせ、高度な表示・管理・分析を行うことができるシステムです。

GISを用いることで、いつ、どこで、誰が、何を、いかなる理由で、どうしたか、という様々な事象を効率的に記録し、加工し、視覚的に表示し、高度な分析や予測を行うことが可能となります。近年では、数値標高データ等のデジタルデータの整備が進み、地形データなどを容易に作成することができ、時空間解析を容易に行うことができます。



GIS データベース作成・管理・解析機能の概念図



国土交通省 LP データを用いた氾濫域解析事例

当社としてのアピールポイント

- ・当社では、A0 版スキャナを整備しており、古い紙図からでもデジタルデータを起こし、地理座標を調整したラスター地図を作成することができます。**紙地図から地形標高データを作成することができます。**
- さらに、数値標高データ (DEM) や国土交通省 LP データなどを用いて、地盤標高モデルを作成し、主に地形に関する空間解析を行っています。
- ・作成した地形標高データはラスターデータあるいは TIN データ化することにより、**3次元モデル化することができ、立体的な可視化が可能になります。**
- ・GIS データベースを構築し、事象の 3 次元空間分布モデルを作成することにより、地形解析、河川氾濫域解析、石炭採掘跡の空間分布、構造物位置の最適化、路線の最適ルート解析など、**様々な事象の空間解析技術の開発**に取り組んでいます。

業務実績

- 姿川調節池古洞対策詳細設計委託 (H. 21 年度)
：福岡県飯塚県土整備事務所
- 伊万里松浦道路 (伊万里西 IC~山代 IC) 地質解析業務 (H. 21 年度)
：国交省 九地整 佐賀国道事務所
- 脊振地域国際リニアコライダー調査検討業務 (基礎資料編) (H. 22 年度)
：一般社団法人日本応用地質学会
- 国際リニアコライダー基本設計条件決定に向けた脊振地域地質調査検討業務補助 (H. 23 年度)
：一般社団法人日本応用地質学会

お問い合わせ

日鉄鉱コンサルタント株式会社

九州本社 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-6-23
TEL 092-451-6467 (代表) FAX 092-414-2826
福岡支店 〒820-0053 福岡県飯塚市伊岐須 1-356
TEL 0948-22-0184 (代表) FAX 0948-29-5340